市町村アカデミー
Japan Academy for Municipal Personnel

令和6年度　専門実務課程

事業推進のためのデータ活用

官民が保有する多様なデータを有効活用し、住民サービスの向上やデータに基づく政策立案等に取り組むため、データ活用の必要性や活用事例、データを活用した課題解決やICTによる業務効率化の検討手法等を学びます。

日程	**令和6年12月9日（月）～12月13日（金）（5日間）**
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員　中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	**令和6年9月3日（火）**
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126　URL https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

12月9日／月

13:15 - 14:45
入所

15:00 -
オリエンテーション・開講式

16:30 -　討議
課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

12月10日／火

9:00 - 14:10　講義・演習
ロジックモデルによる政策立案・評価

高崎経済大学地域政策学部・
大学院地域政策研究科教授
佐藤　徹　氏

EBPMの前提として、政策効果に関する因果関係を「ロジックモデル」として構築しておくことが重要です。EBPMでは、ロジックモデルがデータによって裏付けられるかどうかを検証します。本講義では、政策効果の検証だけでなく、評価指標の設定とPDCAサイクルによるマネジメント、参加型評価の効用など、ロジックモデルによる政策立案・評価について解説します。

14:25 - 17:45　討議
課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。　登録はこちら ☞ JAMP Newsletter 検索　（https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/）

Time Schedule

12月11日／水

9:00 – 10:35 講義・演習

活用事例から学ぶe-Stat jSTAT MAPの使い方

総務省統計局統計情報システム管理官
統計基盤デジタル化調整担当主査

大瀬　寛彰　氏

「政府統計の総合窓口（e-Stat）」や「地図で見る統計（jSTAT MAP）」を用いた統計データの利活用方法について、具体的な活用事例を踏まえながら学びます。

10:50 – 14:10 講義

オープンデータ活用を意識した行政評価・EBPM

東北大学大学院情報科学研究科准教授

河村　和徳　氏

オープンデータの意義・目的や定義、時系列データの考え方、世論調査・意向調査の基礎などを学び、オープンデータを行政サービスに活かし、行政評価としてのEBPMにつなげる講義です。

14:25 – 17:00 レクチャー&フォーラム

ビッグデータを活用した佐賀市介護予防DX（事例紹介）

佐賀県佐賀市政策推進部
DX推進課副課長兼スマートシティ推進室長

菅　祐亮　氏

医療、介護、健診等のビッグデータを活用した佐賀市の介護予防等の取り組みから、データ活用の実務の実施のポイントを学びます。

17:00 – 17:45 討議

課題演習

12月12日／木

9:00 – 12:00 講義

公務員のかんたんデータ活用術

神奈川県秦野市監査事務局長

志村　高史　氏

自治体職員である講師が実務で活用してきた豊富なデータ分析を題材にしながら、明日から誰でも簡単にできるデータ分析方法と政策への活かし方を学びます。

13:00 – 15:35 講義・演習

統計学に基づくデータ分析のポイント

和から株式会社経営企画室室長兼
データサイエンティスト

岡﨑　凌　氏

アンケートの分析方法、量的データと質的データの要約、平均や標準偏差を活用した分析手法、データ間の関連性を調べる方法、データ分析の流れと実践方法等について学びます。

15:50 – 17:45 討議

課題演習

12月13日／金

9:00 – 12:00 発表・講評

課題演習

高崎経済大学地域政策学部・
大学院地域政策研究科教授

佐藤　徹　氏

各班の討議結果を全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行い、講師から講評をいただきます。

12:10 –

修了式

MEMO